

実技検定試験および義務講習開催要項 【山岳ガイド資格】

主催：公益社団法人日本山岳ガイド協会

運営：公益社団法人日本山岳ガイド協会 試験・研修委員会

1、開催にあたって：

公益社団法人日本山岳ガイド協会の定める「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」に基づき、二次職能別検定試験（実技検定試験）および義務講習を開催する。

一次筆記試験合格者および本会資格認定者で付帯資格認定を受けたい者は、この「開催要項」と文中の「募集要項」をよく読んで早めに申し込むこと。

- 認定養成指導者による検定を終了し、その養成指導者から「本会の定める書式による推薦状（受験申込用紙に記載欄あり）」を保持する者は、本文6）の「受験申し込みについて」を参照すること。

認定養成指導者による同等の検定：

本会の認定する養成指導者は、本会の検定審査方法に従って、同等の実技検定試験を実施することができる。この認定養成指導者による免除申請の有効年数は、同等検定終了日より3年間である。

（参考：本会のガイド養成指導者認定に関する規定）



2、受験資格：

- ① 本会の一次筆記試験に合格した者。
- ② 本会の会員で山岳ガイドステージⅡ資格を受験希望し書類審査に合格した者。
- ③ 本会の資格認定者で、スキーガイドステージⅠおよびスキーガイドステージⅡ付帯資格の追加認定を受けたい者。

3、実技検定試験および義務講習開催期日：

山岳Ⅰ 無積雪期講習 ①②を修了しな ければ他の科目 を受けることは	無積雪期講習①	29.09.04（月）～08（金）	立山・剣岳
	無積雪期講習②+検定	29.10.10（火）～13（金）	立山
	雪崩対策技術検定※1	30.01.15（月）～18（木）	白馬周辺
	積雪期講習・検定	30.03.05（月）～08（木）	八ヶ岳

できません。 (雪崩対策技術、ファーストエイド講習会を除く)	残雪期講習・検定	30.05.21(月)～24(木)	上高地・岳沢周辺
	ファーストエイド講習会	29.12.02(土)～05(火)	小諸
山岳Ⅱ 無積雪期講習を修了しなければ他の科目を受けることはできません。 (雪崩対策技術、ファーストエイド講習会を除く)	無積雪期講習	29.09.05(火)～08(金)	立山・劔岳
	クライミング講習・検定	29.10.10(火)～13(金)	奥秩父
	雪崩対策技術※1 (山岳Ⅰ認定時に未修了の場合)	30.01.15(月)～18(木)	白馬周辺
	積雪期講習・検定	30.03.05(月)～08(木)	八ヶ岳
	残雪期講習・検定	30.05.21(月)～24(木)	上高地・岳沢周辺
	ファーストエイド講習会 (山岳Ⅰ認定時に未修了の場合)	29.12.02(土)～05(火)	小諸

※1 日本雪崩ネットワークのレベル1修了者は養成指導者による推薦をもって免除申請することができる。この場合、10,000円の審査料となる。

《付帯資格》

付帯資格であるスキーガイドⅠもしくはスキーガイドステージⅡ資格の取得を希望する者は以下の科目を受験する事。

山岳ガイド 付帯資格	スキーガイドステージⅠ	30.03.05(月)～03.08(木)	長野県
	スキーガイドステージⅡ※2	30.02.27(火)～03.08(木)	長野県

※2 スキーガイドステージⅡの付帯資格受験の場合、雪崩対策技術科目の合格と、ファーストエイド講習会を修了している必要があります。

4、開催地および検定試験・義務講習受講料（推薦審査料）：

各職能、科目ごとに異なる（募集要項の各項目を参照）ので、注意すること。
また、開催地に関しては、気象、現地状況、積雪状況、その他の事由により、変更することがある。

5、二次実技検定試験の合格・義務講習の修了の有効期限：

書類審査合格後から5年以内に資格を取得する必要がある。

6、受験申し込みについて：認定養成指導による「推薦」者も受験申込手続（免除申請書提出）が必要！

受験・受講申し込みにあたっては、つぎの各項目に留意すること。

- ① 検定試験料・義務講習受講料（認定養成指導者による「推薦」を受けた者は、推薦審査料）
文中の募集要項に記載されている。よく確認して間違いのないよう送金すること。

* 検定試験料・義務講習受講料には、宿泊費、交通費、食費は含まれない。但し、宿泊予約は本会が行う。

- ② 検定試験料・義務講習受講料には以下の保険料が含まれる。補償内容に不足がある場合には別途、

各自任意で加入のこと。

○補償内容

【運動割増付き】

死亡後遺15,000千円、入院日額2,000円、通院日額1,000円、賠償責任3,000万円、
救援者費用500千円、遭難捜索費用50万円、事業主費用500千円

【運動割増無し】

死亡後遺15,000千円、入院日額4,500円、通院日額2,340円、賠償責任3,000万円、
救援者費用1,000千円、遭難捜索費用0万円、事業主費用500千円

(引受会社：東京海上日動保険株式会社 代理店：株式会社アトラストレック)

- ③ 途中参加、離脱の者については検定しない。
- ④ 受験申し込み後、検定試験料(推薦審査料)・義務講習受講料は、本会の都合で実技検定試験および義務講習を中止する場合を除き、一切返還しない。
- ⑤ 受験申し込み後、同一科目であっても他の日程へ振り替えすることはできない。申し込んだ日程に参加できない場合はキャンセルとなり、検定試験料・義務講習受講料は一切返還しない。
- ⑥ 受験および受講希望者は以下の1～4の書類に記入・捺印の上、各科目の申込み締切日必着にて本会まで送付する事(ファックス不可)。現金書留での申込書類と検定料・講習料の送付も認められる。申込書類、検定試験料・義務講習受講料の確認をもって正式な受付とする。
*注：誓約書に受験者本人と保証人両方の捺印もしくは自署が必ず必要。
危急時対応技術講習会の申込みにも誓約書の提出が必要。

【各実技検定試験申請時提出書類】

- 1、実技検定試験受験および義務講習受講申込書
- 2、実技検定試験受験および義務講習受講誓約書
- 3、最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分
- 4、受験料振込明細書(写)

*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

★認定養成指導者による「推薦」を得、養成指導者より必要書類を得た者は、以下の1～3の申請書類を本会まで郵送する事(ファックス不可)。現金書留での申込書類と免除審査料の送付も認められる。

免除審査料：10,000円

【免除申請時提出書類】

- 1、養成指導者による検定免除申請書(推薦欄が記入・捺印済みのもの)
- 2、採点表(検定チェックシート)
- 3、免除審査料振込明細書(写)

*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

郵送先：公益社団法人日本山岳ガイド協会 事務局
〒160-0008 東京都新宿区三栄町18 丸藤ビル2階
電話：03-3358-9806 ファックス：03-3358-9780
Eメール office@jfmga.com

振込先：三菱東京UFJ銀行 四谷(よつや)支店 普通預金口座 1119029

名義：公益社団法人日本山岳ガイド協会

⑦ 締切日 各実技検定・義務講習開催初日の30日前まで（同日必着のこと）

★ 認定養成指導者による検定を受けその推薦を得た者の免除申し込みは随時受け付けるが、受付後一番早く開催される試験・研修委員会にて書類審査が行なわれるので、合格（免除）通知書の発送はかなり遅くなることを了承のこと。

7、募集要項について

募集要項により募集する。科目ごとの要項を読んで、間違いの無いよう「受験・受講申し込み」を行うこと。

8、集合案内について

開催期日の7～10日前頃、送付する。内容は「集合案内、現地連絡先、携行品、検定日程」等々である。

* 尚、検定員および講師の氏名等は、事前に公表しない。最終集合案内後に決定し集合場所で通知する。

9、実技検定試験・義務講習募集要項

☆検定、講習および日程の概要については、受験者数、施設の都合等で変更することがあるので注意。

対象資格：山岳ガイドステージⅠ

無積雪期講習① 4泊5日

- 1) 開催期日 : 平成29年09月04日（月）～08日（金）
- 2) 検定試験料 : 75,000円
- 3) 開催地 : 立山・劔岳
- 4) 宿泊予定地 : 国立登山研修所、劔澤小屋、真砂沢ロッジ
- 5) 備考 : 本講習は、過去にこの講習を修了した者でも受験中の希望者は再度この講習会を受講することが出来る。

無積雪期講習②・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 平成29年10月10日（火）～13日（金）
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 立山

- 4) 宿泊予定地 : 国立登山研修所
- 5) 備考 : 無積雪期講習②・検定は、無積雪期講習①を修了しないと受講・受験することは出来ない。申込みをすることは可能とする。

雪崩対策技術 3泊4日 *免除科目

*日本雪崩ネットワークのレベル1修了者は養成指導者による推薦をもって免除申請することができる。
この場合、10,000円の審査料となる。

- 1) 開催期日 : 平成30年01月15日(月)～18日(木)
- 2) 検定試験料 : 45,000円
- 3) 開催地 : 白馬周辺
- 4) 宿泊予定地 : 白馬周辺の指定宿泊施設

積雪期講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 平成30年03月05日(月)～08日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 南八ヶ岳
- 4) 宿泊予定地 : 赤岳鉱泉小屋
- 5) 備考 : 無積雪期講習①、無積雪期講習②・検定の科目を修了、合格しなければこの科目に申し込むことは出来ない。

残雪期講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 平成30年05月21日(月)～24日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 上高地・岳沢
- 4) 宿泊予定地 : 岳沢小屋
- 5) 備考 : 無積雪期講習①、無積雪期講習②・検定の科目を修了、合格しなければこの科目に申し込むことは出来ない。

ファーストエイド講習 3泊4日

- 1) 開催期日 : 平成29年12月02日(土)～5日(火)

*受験日の振替はできません。

- 2) 講習参加料 : 45,000円
- 3) 開催地 : 小諸
- 4) 宿泊予定地 : 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター

対象資格：山岳ガイドステージⅡ

無積雪期講習 3泊4日

- 1) 開催期日 : 平成29年09月05日（火）～08日（金）
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 劔岳
- 4) 宿泊予定地 : 劔澤小屋、真砂沢ロッジ
- 5) 備考 : 本講習は、過去にこの講習を修了した者でも受験中の希望者は再度この講習会を受講することが出来る。

クライミング講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 平成29年10月10日（火）～13日（金）
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 奥秩父
- 4) 宿泊予定地 : 岩根山荘
- 5) 備考 : 本講習・検定は、無積雪期講習を修了しなくては受講・受験することは出来ない。申込みをすることは可能とする。

雪崩対策技術 3泊4日 *免除科目

*日本雪崩ネットワークのレベル1修了者は養成指導者による推薦をもって免除申請することができる。
この場合、10,000円の審査料となる。

- 1) 開催期日 : 平成30年01月15日（月）～18日（木）
- 2) 検定試験料 : 45,000円

- 3) 開催地 : 白馬周辺
- 4) 宿泊予定地 : 白馬周辺の指定宿泊施設

積雪期講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 平成30年03月05日(月)～08日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 南八ヶ岳
- 4) 宿泊予定地 : 赤岳鉱泉小屋
- 5) 備考 : 無積雪期講習を修了しなければこの科目に申し込むことは出来ない。

残雪期講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 平成30年05月21日(月)～24日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 上高地・岳沢
- 4) 宿泊予定地 : 岳沢小屋、北穂小屋、涸沢小屋
- 5) 備考 : 無積雪期講習を修了しなければこの科目に申し込むことは出来ない。

ファーストエイド講習 3泊4日

- 1) 開催期日 : 1回目 平成29年12月03日(土)～05日(火)
*受験日の振替はできません。
- 2) 講習参加料 : 45,000円
- 3) 開催地 : 小諸
- 4) 宿泊予定地 : 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター

《付帯資格としてのスキーガイド資格》

- *山岳ガイド資格に付帯するスキーガイドステージⅠ取得を希望する者は「スキーガイドステージⅠ 3泊4日」検定試験に合格すること。
スキーガイドステージⅡ取得を希望する者は「スキーガイドステージⅡ 9泊10日」検定に合格する事。

スキーガイドステージⅠ 3泊4日 *免除科目

*養成指導者による同等の検定を受けた者はその推薦をもって免除申請することができる。
この場合、10,000円の審査料となる。

- 1) 開催期日 : 平成30年03月05日(月)～03月08日(木)
- 2) 検定試験料 : 45,000円
- 3) 開催地 : 長野県
- 4) 宿泊予定地 : 長野県周辺の指定宿泊施設

スキーガイドステージⅡ 9泊10日

- 1) 開催期日 : 平成30年02月27日(火)～03月08日(木)
- 2) 検定試験料 : 120,000円
- 3) 開催地 : 長野県
- 4) 宿泊予定地 : 長野県周辺の指定宿泊施設
- 5) 備考 : ファーストエイド講習会を修了し、雪崩対策技術検定の合格もしくは免除となっていなければこの科目に申し込むことは出来ない。

10、実技検定試験・義務講習の標準装備について
科目ごとの集合案内に記載する。

11、合否の発表について

それぞれの科目の受験後、1ヶ月前後に合否通知を送付する。義務講習についても同様。
養成指導者による検定を受けその推薦を受けた者からの推薦審査については、申込書到着後、一番早く開催される試験・研修委員会にて審査されるので、合否通知の時期は通常検定試験受験者とは異り、必ずしも1ヶ月前後ではないことを了承のこと。

尚、実技検定試験の配点、点数、その他に関する問い合わせには、一切応じないので、注意すること。

平成29年度 公益社団法人日本山岳ガイド協会 職能別資格検定試験
実技検定試験受験および義務講習受講申込書

科 目	※検定か義務講習会を明確に記入すること。		
参加日程	年 月 日 ～ 年 月 日 (泊 日間)		
開催場所	*同じ日程で複数の開催地がある場合は参加希望開催地を記入のこと		
フリガナ 氏 名	生年月日	西暦	年 月 日
	性別	男 ・ 女	
受験番号	(一次筆記試験合格受験番号)	受験資格	資格
住 所 等	〒 ー TEL FAX 携帯電話 E-MAIL		
緊急連絡先	氏 名: TEL:	(本人との続柄): FAX:	
会員番号	*当会会員の場合は記入のこと	所属団体	*当会会員の場合は記入のこと

本会事務局使用欄 (記入しないこと)

項 目	申込書	誓約書	検定料 受講料	一次済 確 認			集合案内	合否通知 発送終了 ファイル入込
日 付								
確認者								

(コピーして利用すること)

実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

私は、公益社団法人日本山岳ガイド協会が実施する職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際し、下記の条件を理解、了承のうえ、これに従って受験・受講することを誓約いたします。

【記入ください】

参加コース名：

参加日程： 年 月 日～ 年 月 日

平成 年 月 日

参加者氏名 ㊟印鑑または自署
現住所
☎

保証人氏名 ㊟印鑑または自署
現住所
☎

職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際しての条件：

- 1、行動の安全を最優先と考え、検定員の指示に従います。また、これらの指示によりに途中離脱をして検定試験の受験、義務講習の受講が出来なかった場合でも、貴協会に対して、受験料・受講料の返済、補償を請求いたしません。
- 2、検定および講習に参加するにあたり、貴協会加入の傷害保険の補償内容（下記）を十分に理解しています。補償内容に不足がある場合には、別途、任意での傷害保険に加入すること約束いたします。
- 3、地地震、火山爆発などの天変地変、不可抗力による事故、および受験者本人自身の過失による事故、及び障害について、貴協会に対し一切の保証、賠償を請求いたしません。

注記：【運動割増付き】

死亡後遺障害	1500万円、	入院治療費日額	2000円、
通院日額	1000円、	賠償責任	3000万円
救援者費用	50万円、	遭難捜索費用	50万円
事業主費用	50万円		

【運動割増無し】

死亡後遺障害	1500万円、	入院治療費日額	4500円
通院日額	2340円、	賠償責任	3000万円
救援者費用	100万円	事業主費用	50万円

(引受会社：東京海上日動保険株式会社 代理店：株式会社アトラストレック)

(コピーして利用すること)

《平成29年度実技検定試験受験者用》